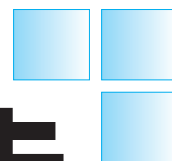


# 皆さんの声を市政に生かします

## 平成23年度 第40回

# 世論調査 結果報告



市は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させるため、毎年世論調査を実施しています。その結果がまとまりましたので、概要を抜粋してお知らせします。

### テーマ 富士市の

## ①「選挙」 ②「買い物」 ③「広報」について

#### ◆調査の概要◆

対象／市内在住で満20歳以上80歳未満の男女  
3,000人

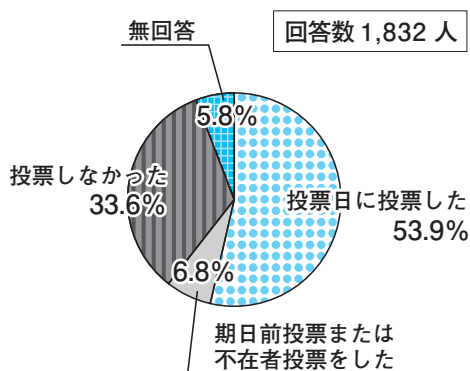
抽出方法／住民基本台帳から等間隔無作為抽出

調査期間／平成23年 6月15日～30日

調査方法／郵送調査

有効回収数(率) / 1,832人 (61.1%)

※調査結果の比率は、すべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、合計が100%にならない場合があります。



「投票日に投票した」と「期日前投票または不在者投票をした」を合わせた「投票した」は6割を超えています。一方、「投票しなかった」は約3割となっています。

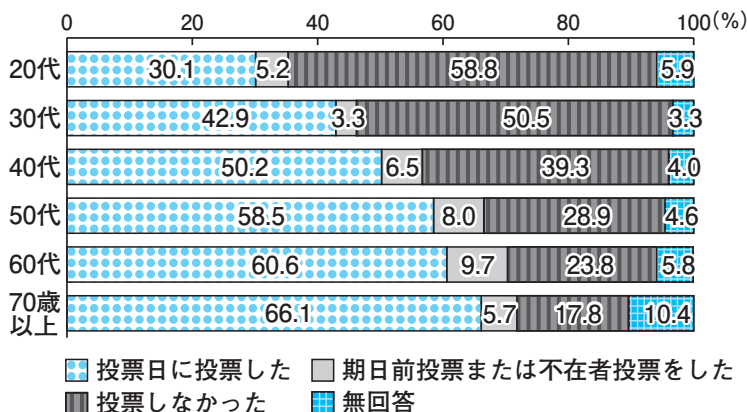
年代別に見ると、「投票日に投票した」と答えた人が最も少ないのは20代で、年代が上がるにつれて投票率は高くなっています。

年代が上がるにつれて投票率が高くなる

Q1 あなたは、4月24日に行われた富士市議会議員選挙で投票しましたか。 ※投票率は50・79%でした。

### 富士市議会議員選挙での投票状況

## ①「選挙」について

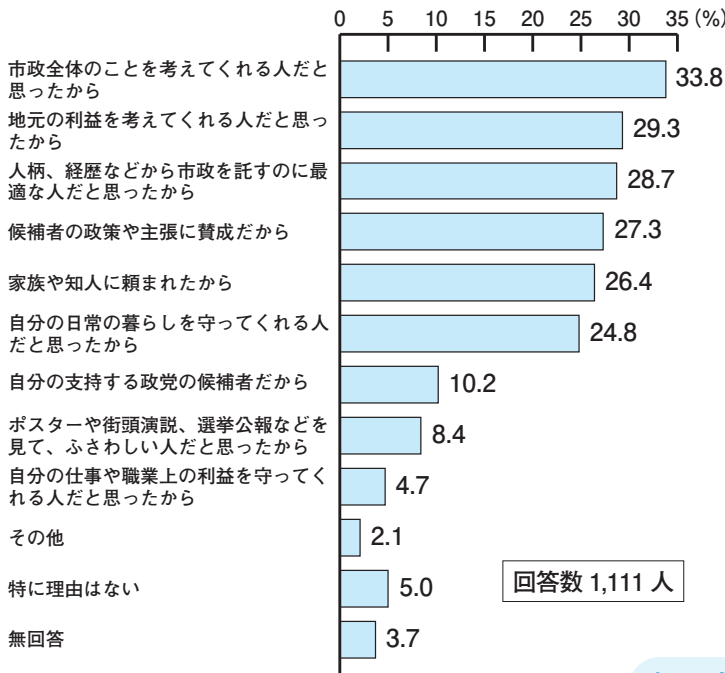


## 投票した候補者を選んだ理由

**Q2** あなたが投票した候補者を選んだ理由は  
何ですか。(複数回答)

市政全体のことを考えてくれる人に期待している

Q1で「投票日に投票した」「期日前投票または不在者投票をした」と答えた人のうち、投票した候補者を選んだ理由は「市政全体のことを考えてくれる人だと思ったから」と答えた人が最も多くなっています。年代別に見ると20代と30代では「家族や知人に頼まれたから」と答えた人が約4割という結果でした。



## 投票しなかった理由

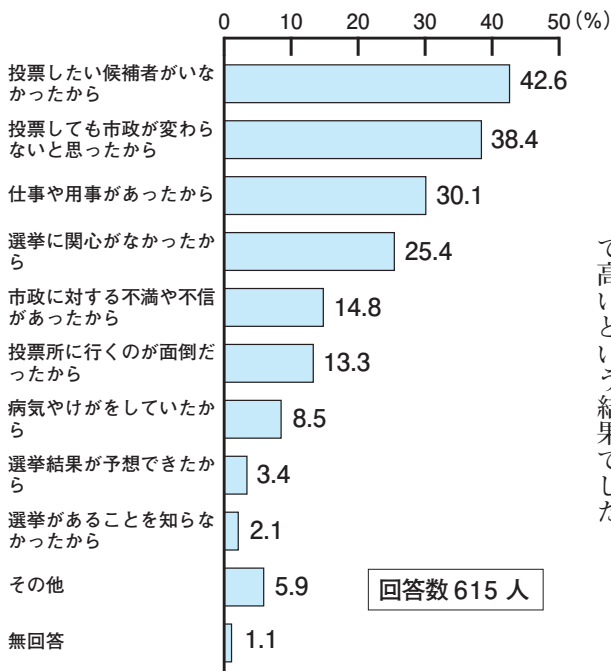
**Q3** あなたが投票しなかった理由は  
何ですか。(複数回答)

20代は投票所に行くのが面倒だと感じている

投票率低下傾向の原因を聞いたところ次の3つが上位に挙がりました。

- 1位. 投票しても何も変わらないと思っている人が多いから 81.1%
- 2位. 政治に対して不満や不信があるから 64.4%
- 3位. 選挙・政治に対して無関心だから 41.4%

Q1で「投票しなかった」と答えた人のうち、「投票したい候補者がいなかったから」と答えた人が最も多く、次いで「投票しても市政が変わらない」と思っていたから「仕事や用事があったから」「投票しても3割を超えていません」。年代別に見ると、「投票所に行くのが面倒だったから」と答えた人は、30代以上では1割前後であるのに対し、20代は27・8%とほかの年代に比べて高いという結果でした。



### 自由意見

- 投票方法に関する意見
  - ・インターネットなどもっと簡単に投票できるようにする。(20代・男性)
- 投票所の立地・箇所数に関する意見
  - ・期日前投票の場所をふやす。(50代・男性、40代・女性)
- 投票所の環境(設備・支援など)に関する意見
  - ・なるべく玄関にスロープをつけてほしい。(50代・女性)
- 投票の期間・日時に関する意見
  - ・投票日を2〜3日間くらいにする。(50代・女性)
- 投票への賞罰に関する意見
  - ・投票しない人に罰則をつける。(30代・女性)
- 行政・議員に関する意見
  - ・議員が今のような活動をしているのか報告する。(30代・女性)
- 市民の目と心に届く市政を行うてほしい。(40代・男性)
- 選挙啓発・広報に関する意見
  - ・立会演説会を地区ごとに関く。(70歳以上・男性)
- 選挙の教育・若年層への働きかけに関する意見
  - ・選挙に行くことが当たり前だと、親が手本になって教えるべきだ。(50代・女性)